



いっぺい
いっふく と

Vol.106

二十歳のみなさんへ

※1月8日に行われた「二十歳のつどい」での市長あいさつを抜粋して紹介します。全文は市HP「市長の部屋」によげがもんをご覧ください。

二十歳という節目を迎えられたみなさん、おめでとうございます。

若いあなたたちに、改めて知っておいて欲しいことがあります。大したことではないのですが、それは今も昔も、未来においても変わらない大切なことであると思います。

私達は普段、何も意識せず、自然に息をしています。人間が呼吸をして二酸化炭素を吐く。それを吸って植物が育ち、酸素を作ってくれる。だから私達は、呼吸することができる。当たり前のことですみません。

私達人間は、自分一人で生きているのではなく、自然という大きな存在によって生かされています。自然の一部として、知らないうちに支え合い、助け合っています。当たり前のこと過ぎて、みんな忘れてしまっています。

酸素を作ってくれる植物がいるから呼吸ができるように、自然物としての人間は、孤立して生きられるようにはつくられてはいません。支え合うこと、助け合うことが、自然の摂理であり、人間の本質なのだと思います。

便利な生活を続けていると、「一人でも生きられる」と感じたり、「支え合う、助け合うなんてとてもできない」と思ったりする人もいるでしょう。このまちでもできる支え合い、助け合いの第一歩は「こんにちは、元気?」といったあいさつです。そのことを、ぜひ、覚えておいてほしいと思います。

あいさつだけでなく、例えば、「ごみをポイ捨てしない」「お店の店員さんに『ありがとう』、『ごちそうさま』と言える」、そういうことが、実は大切で価値があることだと私は思っています。ジブリパークに来られる方々は、そんなあいさつや声掛けのあるまちの風景を求めてやってこられるのではないのでしょうか。

人生100年時代と言われるようになりました。スマホの画面だけでなく、たくさんの人に会ったり、自然の中に身を置き、美しい景色や落ち葉が風に踊る音を聞いたりして、感性を磨いて欲しいと思います。そして、「笑顔であいさつ」「ありがとう」を忘れずにいてください。きっとあなたの世界は広がるはずですよ。

一つ、お願いがあります。

ドラマ半沢直樹の原作者、池井戸潤さんの最新作「ハヤブサ消防団」という小説があります。ぜひ、一度、読んでもらって、みなさんにも長久手消防団に入団してもらえないかというお願いです。性別は問わず、学生も入団できます。自分のため、誰かのために青春をかけるのも、価値のある人生が送れるようになるような気がします。私事ですが、35歳まで命がけでやった長久手消防団での経験が、私の人生の中で生きています。

長くなりましたが、これからの人生、遠回りや道草をしながら、豊かに生きてほしいと思います。

ふれあいつながりみんなが楽しむまちづくり
西小学校区まちづくり協議会

プログラムを開催しています!

西小校区共生ステーションではさまざまなプログラムを開催しています。お気軽にご参加ください。

- ・健康体操 (毎週火曜・金曜10:00~)
- ・絵手紙講座 (毎月第1水曜10:00~)
- ・ベビータッチケアセラピー (毎月最後の月曜10:30~)

◆西小学校区まちづくり協議会では、2023年度の役員の立候補を受け付けています。

受付期間 3月13日(月)~17日(金)

問 西小校区共生ステーション ☎64-5331
✉ nishi.no.machikyo@gmail.com

イッチースマイルトリオ
市が洞小学校区まちづくり協議会

今年度最後のイベント情報です!!

- 3月5日(日)消防訓練を開催します。消防署と消防団による、「119番通報訓練」や「初期消火訓練」が体験できます。
 - 3月19日(日)~21日(火)に今年も“SDGsイルミネーションイベント”を実施します。「住み続けたいまち」をテーマに市が洞小学校卒業生のメッセージカードも掲載する予定です。
 - 3月11日(土)防犯講習会を開催します。現職警官による防犯講話で、実生活で役立つことが満載です。
- ※上記の詳細はHP・チラシなどでご案内します。

問 市が洞小学校区共生ステーション ☎61-5914

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください
長久手市地域見守り安心ほっとライン
☎0561-63-5556 (24時間 365日受付)

広報ながくてについて この広報紙の無断転載を禁じます。視覚障がい者のみなさんにも家族から読んであげてください。

この広報紙は、植物油インキを使用しています。
 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。